

二〇一四年六月三日 掲載 カーゴニュース

第一貨物

ベトナム・ハノイに駐在員事務所を開設

日本ロジテムが現地で開始する小口混載サービスに協力、ノウハウ提供

第一貨物（武藤幸規社長）は、ベトナム・ハノイに駐在員事務所を開設した。日本ロジテムがベトナムで小口混載便サービスを開始するに当たり、第一貨物がノウハウを提供することが目的。

駐在員事務所は4月23日にハノイ商工局から設立許可を取得し、翌24日に開設した。所長には須藤勅夫氏が就任し、所長を含め2名を派遣した。

日本ロジテムのベトナム法人が現地進出20周年を機に小口混載サービスを開始するのに伴い、第一貨物が全面協力することを決定。同社が日本で培ってきた特積み事業のノウハウを提供していく。小口混載サービスは当初、ホーチミン―ハノイ間での開始を予定している。

なお、同サービスの開始は、日本ロジテムが20日に現地で開催した「20周年記念式典」でも発表された